

# 令和4年度 稲城市立病院事業会計決算概要

## 1 決算の概況

○ 令和4年度の病院事業会計決算は、総収益が82億5,671万円、総費用が79億8,429万円となり、2億7,242万円の純利益となった。

(単位:百万円)			
	令和4年度	令和3年度	対前年比
総収益	8,256	7,971	285
A			
経常収益	8,239	7,827	412
C			
医業収益	5,888	4,862	1,026
E			
医業外収益	2,351	2,965	▲ 614
F			
特別利益	17	144	▲ 127
G			
総費用	7,984	7,279	705
B			
経常費用	7,899	7,250	649
D			
医業費用	7,561	6,946	615
F			
医業外費用	338	304	34
特別損失	85	29	56
H			
医業収支	▲ 1,673	▲ 2,084	411
E-F			
経常収支	340	577	▲ 237
C-D			
特別損益	▲ 68	115	▲ 183
G-H			
総収支	272	692	▲ 420
A-B			

### 入院の状況

	令和4年度	令和3年度	対前年比
入院収益(百万円)	3,575	2,769	806
延入院患者数(人)	60,179	47,243	12,936
一日平均患者数(人)	164.9	129.4	35.5
診療単価(円)	59,412	58,621	791
病床利用率(%)	56.9	44.6	12.3

### 外来の状況

	令和4年度	令和3年度	対前年比
外来収益(百万円)	1,740	1,566	174
延外来患者数(人)	142,756	131,393	11,363
一日平均患者数(人)	587.5	542.9	44.6
診療単価(円)	12,187	11,922	265

※表内の数値は端数があるため、合計が一致しない場合があります。

## 2 収益の状況

- ・入院収益は、患者数・単価ともに回復したため8億600万円増加した。
- ・外来収益も、患者数・単価ともに回復したため1億7,300万円増加した。

(単位:百万円)			
	令和4年度	令和3年度	対前年比
医業収益	5,888	4,862	1,026
入院収益	3,575	2,769	806
外来収益	1,740	1,567	173
負担金交付金	0	0	0
その他医業収益	573	526	47
医業外収益	2,351	2,965	▲ 614
受取利息配当金	0	0	0
国庫補助金	4	6	▲ 2
都補助金	1,466	2,092	▲ 626
負担金交付金	673	673	0
長期前受金戻入	6	6	0
資本費繰入収益	110	108	2
その他医業外収益	92	80	12
特別利益	17	144	▲ 127
合計	8,256	7,971	285

### 主な増減要因

コロナの影響に伴う受診控え等患者の回復  
 コロナの影響に伴う受診控え等患者の回復

健診センター収益の回復

コロナ関連補助金等

過年度対応コロナ関連補助金の減

## 3 費用の状況

- ・給与費は、医師の増等により1億7,300万円増加した。
- ・材料費は、医業収益増に応じた治療材料の実績増などにより2億7,500万円増加した。
- ・経費は、物価高騰による光熱水費や委託料等の増により1億5,600万円増加した。
- ・資産減耗費は、器械及び備品の除却などにより1,800万円増加した。

(単位:百万円)			
	令和4年度	令和3年度	対前年比
医業費用	7,561	6,946	615
給与費	4,247	4,074	173
材料費	1,075	800	275
経費	1,815	1,659	156
減価償却費	393	402	▲ 9
長期前払金消費税勘定償却	0	0	0
資産減耗費	23	5	18
研究研修費	8	6	2
医業外費用	338	304	34
特別損失	85	29	56
合計	7,984	7,279	705

### 主な増減要因

コロナ手当の増等  
 医業収益増による変動及びベンチマーク活用による薬品費の減  
 物価高騰による光熱水費や委託料等の増

固定資産(器械及び備品)償却による増

医業費用増の影響による増

コロナ補助金返還による増

## 4 資本的収支の状況

(単位:百万円)			
	令和4年度	令和3年度	対前年比
資本的収入	447	278	169
企業債	335	168	167
他会計負担金	30	30	0
奨学貸付返還金	3	2	1
都補助金	79	78	1
資本的支出	950	675	275
企業債償還金	587	489	98
建設改良費	360	182	178
奨学貸付金	3	4	▲ 1
差引	▲ 503	▲ 397	▲ 106

### 主な建設改良費 (単位:百万円)

- ・白内障手術装置 20
- ・三次元光干渉断層計 20
- ・移動型デジタル式汎用X線投資診断装置 17
- ・地域連携システム 14
- ・ガンマカメラ 36
- ・医事会計システム 118

## 5 借借対照表

(単位:百万円)			
	令和4年度	令和3年度	対前年比
土地	75	75	0
建物	3,991	4,137	▲ 146
構築物	1	1	0
機器備品	1,151	1,096	55
車両運搬具	2	3	▲ 1
リース資産	104	22	82
その他有形固定資産	9	9	0
無形固定資産	2	2	0
投資その他の資産	285	279	6
固定資産計	5,620	5,624	▲ 4
現金預金	2,049	2,145	▲ 96
未収金	1,354	997	357
貯蔵品	42	43	▲ 1
流動資産計	3,445	3,185	260
資産合計	9,065	8,809	256
企業債	2,499	2,765	▲ 266
リース債務	73	10	63
固定負債計	2,572	2,775	▲ 203
企業債	601	587	14
未払金	1,029	869	160
前受金	2	2	0
引当金	223	219	4
リース債務	22	7	15
その他流動負債	1	1	0
流動負債計	1,878	1,685	193
長期前受金	727	731	▲ 4
長期前受金収益化累計額	▲ 611	▲ 609	▲ 2
繰延収益計	116	122	▲ 6
負債合計	4,566	4,582	▲ 16
自己資本金	3,375	3,375	0
資本金計	3,375	3,375	0
資本剰余金	9	9	0
利益剰余金・欠損金	1,115	843	272
剰余金計	1,124	852	272
資本合計	4,499	4,227	272
負債・資本合計	9,065	8,809	256

## 6 資産残高の推移

